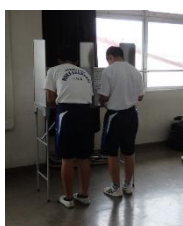


先日 10月23日(水)に、PTA主催の除草作業がありました。70名程の保護者の皆様にご参加いただき、ふだん手が届きにくい箇所も含め校内環境の整備をして頂いたことに心より感謝申し上げます。

また、10月21日(月)に、第2回学校評議員会が行われ、今年度のこれまでの取組について、各委員より貴重なご意見を頂戴しました。主なご意見を記載します。

○「防災キャンプ」の実施

- ・実際に避難所を想定し活動することが、非常に重要であり、積み重ねの成果がある。
- ・参加者が、ピブス着用で役割が明確になっていた。「自助」「公助」「共助」に加え、「近助」が大切で、協力を得ることが、円滑な運営につながる。
- ・子どもの生活スケジュールが決まっており、週末の学校での宿泊は、困難さがある。



○18歳成人に向けた取組～模擬投票～

- ・選挙への関心を持ってもらうために、模擬投票の取組は良い。今後も工夫してほしい。
- ・実際の投票所では、選挙管理委員会が丁寧に対応してくれるので、足を運んでほしい。

○職場実習等における関係機関との連携

- ・企業実習が、次につながることを目指している。生徒をくじけさせてはいけない。
- ・学校の進路指導が、幅広く行われているので安心している。

○分教室における高校体育祭・バトントワーリング大会等への参加、高校の教員の交流等

- ・分教室の生徒が、全員楽しそうに授業を受けていることは、高校の教員にとって参考になる。
- ・ダンス演技を大会等で披露することは、周囲に認められている体験になっている。
- ・良い取組なので、高校の教員や生徒との交流を今後もぜひ続けてほしい。



以上のように、本校の各取組に対する肯定的評価や貴重なご提言を頂いております。このご意見を、今後の実践や次年度の企画に生かす所存です。ご多忙の中、ご参加いただいた評議員の皆様には、心より御礼申し上げます。

学校施設に様々な制限がある本校ではありますが、保護者、地域の皆様に支えられ、たくさんの応援を頂きながら、チーム鶴見として、今後も実践を進めてまいります。

